

独立役員届出書

1. 基本情報

| | | | | | |
|--|-----------|---------|----------|-----|------|
| 会社名 | 株式会社モダリス | | | コード | 4883 |
| 提出日 | 2020/8/3 | 異動(予定)日 | 2020/8/3 | | |
| 独立役員届出書の提出理由 | 新規上場に伴う届出 | | | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1) | | | | | |

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

| 番号 | 氏名 | 社外取締役/ 社外監査役 | 独立役員 | 役員の属性(※2・3) | | | | | | | | | | | | | 異動内容 | 本人の 同意 | | | |
|----|-------------|-----------------|------|-------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----------|------|-----------|----|----|---|
| | | | | a | b | c | d | e | f | g | h | i | j | k | l | 該当 なし | | | | | |
| 1 | 瀧木 理 | 社外取締役 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 竹田 英樹 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | 指定 | 有 | |
| 3 | ジョセフ・マクラッケン | 社外取締役 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 嶋根 みゆき | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | 指定 | 有 | |
| 5 | 田島 照久 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | △ | 指定 | 有 |
| 6 | 古田 利雄 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | 指定 | 有 | |

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

| 番号 | 該当状況についての説明(※4) | 選任の理由(※5) |
|----|--|--|
| 1 | 該当事項はありません。 | 当社の研究開発に関する構造生物学の権威として豊富な知識及び幅広い見識を有し、科学者の観点から有用な意見・助言が期待できることから、当社の社外取締役に適任であると判断し、選任しているものです。 |
| 2 | 該当事項はありません。 | 藤沢薬品工業株式会社(現 アステラス製薬株式会社)において、20年以上の知的財産権分野における豊富な知識及び幅広い見識を有し、またバイオメディカル分野における知的財産権のコンサルティング企業の経営者としての経験や見識から、有用な意見・助言が期待できるため、当社の社外取締役に適任であると判断し、選任しているものです。 なお、同氏は当社の独立性基準を満たしており、当社との間に特別な利害関係は存在しないことから、一般株主との利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。 |
| 3 | 該当事項はありません。 | ジェネンテック社、ロッシュ社等の多国籍の製薬企業において事業開発部門のヘッド及びシニア・ヴァイス・プレジデントを務めるなど製薬業界で優れた実績を持つ人物であります。その豊富な経験と専門知識を活かして、当社の研究開発全般に助言いただくことで、当社の経営に対する監督を更に強化することができることから、当社の社外取締役に適任であると判断し、選任しているものです。 |
| 4 | 該当事項はありません。 | 企業経営に直接関与された経験は有りませんが、長年にわたり中外製薬株式会社において創薬の研究開発事業における豊富な経験と幅広い見識を有していることから、社外取締役(監査等委員)として当社の監査体制の強化に活かしていただけることから、当社の社外取締役に適任であると判断し、選任しているものです。 また、同氏は当社の独立性基準を満たしており、当社との間に特別な利害関係は存在しないことから、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員として指定しています。 |
| 5 | 同氏は、株式会社田島会計事務所の代表取締役であり、当社は同社に経理業務を過去から2018年12月期までに涉って委託しておりました。現在は特に同社との取引等はなく、当社は同氏を過去の取引の規模等に照らして株主、投資者の判断に影響を及ぼすおそれがない者と判断しております。 | 公認会計士として監査法人において要職を歴任したほか、公認会計士事務所の経営者としての経験や見識、内部統制の分野における高い専門性に基づき、当社社外取締役(監査等委員)として独立した立場と客観的な視点から当社の経営を監視し、取締役会内外において的確な助言を行っていることから、当社の社外取締役(監査等委員)に選任であると判断し、選任しているものです。 また、同氏は、当社の独立性基準を満たしており、当社との間に特別な利害関係は存在しないことから、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員として指定しています。 |
| 6 | 該当事項はありません。 | 弁護士として企業法務の分野にて高度かつ専門的な知識を有し、また法律事務所の経営者としての経験や見識に基づき、当社社外取締役(監査等委員)として、特に法務、リスク管理及びコーポレート・ガバナンスの分野において、独立的な立場及びグローバルな観点から、当社の経営全般に対する的確かつ有意義な助言を行っていることから、当社の社外取締役(監査等委員)に選任であると判断し、選任しているものです。 また、同氏は当社の独立性基準を満たしており、当社との間に特別な利害関係は存在しないことから、一般株主との利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。 |

4. 補足説明

| |
|--|
| |
|--|

- ※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
- ※2 役員の属性についてのチェック項目
- ※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
- ※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。
- ※5 独立役員の選任理由を記載してください。